

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【99】

2. 日時：令和4年2月22日 13時30分～15時30分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理官補佐、植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、岩崎安全審査官、服部（靖）安全審査専門職

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他15名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 主任 他1名※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 担当※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

| 時間      | 自動文字起こし結果  |
|---------|--|
| 0:00:04 | 原子力規制庁の岩崎ですそれでは本日もですね島根現職発電所 2 号機の設<br>工認のヒアリングを開始したいと思います。では早速ですが、中部電力の方か<br>ら、 |
| 0:00:18 | 説明をお願いいたします。   |
| 0:00:22 | 中国電力の中嶋です。   |
| 0:00:25 | はじめに本日の提出事業について確認させていただきます。  |
| 0:00:30 | 提出日はすべて 2 月 16 日で、   |
| 0:00:33 | 資料番号が N-S にオカ 053。   |
| 0:00:37 | 米津に 1.1、   |
| 0:00:40 | 029 回 1、   |
| 0:00:42 | N-S2.1029 回 1 括弧日。   |
| 0:00:46 | 寝ずに、020 回 4  |
| 0:00:49 | の四つの資料になります。資料はお手元におそろいでしょうか。  |
| 0:00:56 | はい。大丈夫です。  |
| 0:01:01 | ありがとうございます。  |
| 0:01:03 | 本日は、1 月 25 日に実施した前回ヒアリングでの指摘事項に対する回答をさ<br>せていただきます。                              |
| 0:01:10 | 資料番号 N-S2 オカ 053 の回答整理表から、先の各資料に飛びながらの説<br>明とさせていただきます。                          |
| 0:01:20 | なお各資料について、以降の説明では、事業番号 N-S2.1029 開示は添付、  |
| 0:01:29 | N-S に IV020、甲斐 4 は補説。  |
| 0:01:33 | N-S にオカ 053 は、回答整理表というように呼ばさせていただきます。  |
| 0:01:41 | それでは回答整理表の 1 ページ目をお願いします。  |
| 0:01:47 | ここは設置許可、設置変更許可からの申し送り事項として、  |
| 0:01:52 | の、今回の  |
| 0:01:53 | 対対応について今回お示しさせていただきます。   |
| 0:01:57 | 加振試験、ブローアウトパネル閉装置について加振試験等の詳細設計の結<br>果を設工認段階で説明すること、申し送っていたことに対して、               |
| 0:02:07 | 個人試験にて Ss 地震動が作用した後も、  |
| 0:02:11 | 機能維持をさせることを確認した旨を、今回の  |
| 0:02:14 | 治療フロアで兼ねる。   |
| 0:02:16 | 関連設備の設計方針にて説明しているという旨を記載させていただいていま<br>す。   |
| 0:02:22 | 続いて回答整理表の次のページをよろしくをお願いします   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:02:28 | ここからは前回のヒアリングでの、  |
| 0:02:31 | 指摘事項に対する回答となります。  |
| 0:02:35 | まず回答整理表のナンバー2。  |
| 0:02:37 | についてですけども、コメント内容について  |
| 0:02:41 | 8日間前の名称。  |
| 0:02:42 | についてっていうとちょっと該当の資料を開いていただければと思いますが、こ<br>っちで骨折の通しページで131ページ。     |
| 0:02:51 | お願いし、   |
| 0:03:00 | こちら、前回ご指摘いただいたのは、表の中の開閉状態の記載について添付<br>資料のほうの記載と整合を統一するように、      |
| 0:03:09 | というご指摘でもともとの記載はこの開閉状態の欄が開または閉としてい<br>たんですけども、今回開放から閉止           |
| 0:03:19 | または閉止から開放というように状態変更。  |
| 0:03:22 | わかるように適正化。  |
| 0:03:23 | したもの。   |
| 0:03:25 | 続いてまた回答整理表の方で、今度はナンバー3。   |
| 0:03:30 | 後、  |
| 0:03:31 | 永平寺装置の手動操作について、操作時間の観点を踏まえて説明することと<br>いうご指摘に対して、節の通しページで141ページ。 |
| 0:03:41 | お願いします。   |
| 0:03:50 | こちらについてどう操作時間、  |
| 0:03:52 | について追記をしております。  |
| 0:03:55 | 設置変更許可時点での技術的能力。  |
| 0:03:58 | でもお示しをしておりましたけども時間についてはブランドパネルの開口部1<br>ヶ所当たり、移動時間1時間を含めて合計2時間。  |
| 0:04:08 | 対応すること。   |
| 0:04:10 | について、記載を追記しておりますまた胴部一つあたりの操作時間が約2分<br>ということの操作時間を、              |
| 0:04:18 | 考慮しても、想定時間内で収まるという旨を記載しております。                                   |
| 0:04:24 | 続いて回答整理表のNo.4。  |
| 0:04:27 | ですけどもご指摘の内容が、   |
| 0:04:30 | 加振試験、加振後の気密性の試験について、河津による試験方式を採用した<br>理由を説明すること。                |
| 0:04:37 | ということで、補足説の144ページ。  |
| 0:04:42 | 記載を追記させていただいて、  |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:04:44 | 後、   |
| 0:04:48 | 加振試験後の気密試験については先行電力と異なりまして勝式を採用しておりますが、こちらは、 |
| 0:04:54 | 試験の  |
| 0:04:56 | 試験方法として準拠したJISに示されてる試験校正が、                   |
| 0:05:00 | まず式であったため、赤津式を採用しております。                      |
| 0:05:04 | なお試験自体はですね各試験体前後に発生する。                       |
| 0:05:09 | 圧力差、差圧。                                      |
| 0:05:11 | によって生ずる漏洩量を測定するものですので、                       |
| 0:05:14 | 試験検討に対する、                                    |
| 0:05:16 | ×方向も先行と同じ。                                   |
| 0:05:18 | の設置状態でいうところの屋外から屋内方向ですけども、                   |
| 0:05:21 | また先行電力、去る                                    |
| 0:05:24 | 同意はございません先行電力と、試験としてのその技術的にそういう、             |
| 0:05:29 | なくてですね妥当な試験を行っているということを、                     |
| 0:05:33 | 記載を追記しております。                                 |
| 0:05:35 | 続いて回答整理表にまた戻りましてナンバー5。                       |
| 0:05:39 | です。  |
| 0:05:41 | 負圧試験の記載について検討することということで、                     |
| 0:05:45 | こちら補説の通しページ118ページ。                           |
| 0:05:48 | ちょっと代表で説明しますけども、                             |
| 0:05:50 | 先ほどご説明しましたその試験方法について、東條河津式、                  |
| 0:05:55 | 加圧による試験方法を気密試験では採用しているということで、                |
| 0:05:59 | ヤマモトの記載がちょっと負圧という文言も、気密性の試験についてという項目で、       |
| 0:06:05 | 最後ございましたので、こちらを当社の試験方法、                      |
| 0:06:09 | に合わせて適切に、                                    |
| 0:06:11 | かつまたお礼試験というような、                              |
| 0:06:13 | 記載の形に見直しております。                               |
| 0:06:17 | 続いて回答整理表のNo.6。                               |
| 0:06:20 | よし。  |
| 0:06:22 | ボス的な内容としては、                                  |
| 0:06:25 | 強制開放装置の作動方式、                                 |
| 0:06:27 | について、  |
| 0:06:29 | Headの方式を採用した理由を説明することということで、                 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:06:33 | こちら補足説明補説の 145 ページ。  |
| 0:06:37 | 最終ページになりますが、   |
| 0:06:42 | 1 万年に 5 の、   |
| 0:06:44 | EOP、強制開放装置、  |
| 0:06:46 | は全交流電源。  |
| 0:06:48 | 放出の状態でも操作が可能となるように、  |
| 0:06:51 | どの方式を採用していること、また、目的としては、   |
| 0:06:55 | 政治の水素排出、   |
| 0:06:57 | そしてっていうことを追記をさせて、  |
| 0:07:00 | ます。  |
| 0:07:03 | 続いて回答整理表の 7、ナンバー7。   |
| 0:07:07 | ですけども、   |
| 0:07:10 | 強制開放装置。  |
| 0:07:12 | について常設。  |
| 0:07:14 | 設備と、   |
| 0:07:16 | 現場で実際実オオノ時に接続する。   |
| 0:07:19 | 設備についての現場の操作内容踏まえてきたよ。   |
| 0:07:22 | 検討することということで、  |
| 0:07:25 | お説の通しページ 132 ページ 133 ページ。  |
| 0:07:35 | 132 ページと 2 記載をちょっと追求を、   |
| 0:07:39 | 黄色の範囲でやっておりますけども、  |
| 0:07:43 | 基本的にはその強制開放装置についての常設設備、は 6 番というところの話<br>ですけども                            |
| 0:07:50 | その他の設備の設置手順と操作方法を追記させていただいて、   |
| 0:07:55 | 通しページ 133 ページの方に、  |
| 0:07:58 | その図も、追記をさせていただいております。  |
| 0:08:03 | 続いて買い取って一緒に戻りまして、  |
| 0:08:06 | 回答整理表の通しページで、3 ページ。  |
| 0:08:10 | ありますが、ナンバー8 からです。コメント、失礼しました。ご指摘の内容、                                     |
| 0:08:16 | そしてはN-SオオノSBO品の地震動に対する設計について、  |
| 0:08:20 | 要求機能を踏まえて記載を検討すること。  |
| 0:08:23 | ということで、こちら添付の 3 ページをお願いし、  |
| 0:08:34 | ちょっとパッティング少ないんですが、実際   |
| 0:08:36 | 当初の記載としてはですねMSとんねるずBをPOS地震動でも開放しないとい<br>う旨の記載をしておりましたが当該記載箇所では、技術的、技術基準、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:08:48 | における要求機能を整理する。  |
| 0:08:50 | 記載でありまして、技術基準の要求機能としては、SDで開放しないこととなりますので、                             |
| 0:08:56 | そのように記載を適正化。  |
| 0:08:58 | 明日、   |
| 0:09:00 | その他の箇所にも同様な、  |
| 0:09:03 | 要求機能のところを、自己預金をまとめた記載の場所について、Ss                                       |
| 0:09:08 | で開放しないこと、記載をした箇所については、  |
| 0:09:11 | そういう展開的に修正をして、  |
| 0:09:14 | それで回答整理表にまた戻りましてナンバー9、  |
| 0:09:20 | 閉止装置の羽根の閉止操作について程度の操作、  |
| 0:09:25 | 記載を担当することということでこちら添付、   |
| 0:09:27 | 2 ページ、  |
| 0:09:29 | になります。  |
| 0:09:33 | 黄色くハッチングしている箇所ですけれども、当初中央制御室からの遠隔操作のみを記載しておりましたが、                     |
| 0:09:40 | こちらに現場での程度操作、   |
| 0:09:41 | についても記載を追記しております。   |
| 0:09:46 | 続いて回答整理表のNo.10、   |
| 0:09:54 | オペフロブロアートパネル及びMSisブロアートパネルにおける設計差圧の上限について設定の根拠。                       |
| 0:10:01 | 大きさを検討することということで、   |
| 0:10:04 | 補説の方になります補説の通しページ 11 ページお願いします。                                       |
| 0:10:16 | 開発差圧の上限についてですけれども主蒸気管破断時にPCVの設計開発格納容器の設計開発を上回らず、かつ、弾性用設計地震動SDでは開放しない。 |
| 0:10:29 | ということを考慮して設定した。   |
| 0:10:36 | ついて回答整理表のNo.11  |
| 0:10:38 | です。   |
| 0:10:40 | オペフロびOPの落下防止チェーンと竜巻防護ネットの関係性について記載を検討することということです。                     |
| 0:10:48 | 添付、   |
| 0:10:49 | 資料の添付の通しで、6 ページ。  |
| 0:10:52 | お願いします。   |
| 0:10:56 | こちらの牛田一番下にありますがその他という、  |
| 0:11:01 | オペフロ美容品や落下防止、   |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:11:04 | チェーンを設置し、開放時の落下及びサービスすることで、                                  |
| 0:11:08 | 二つの規模によってその他の設備利益を与えない設計と。                                   |
| 0:11:11 | いう旨を追記しております。  |
| 0:11:15 | 回答整理がなんか 12 です。  |
| 0:11:19 | ご指摘の内容としてMSW II bの詳細設計条件、                                    |
| 0:11:24 | 野地進藤。  |
| 0:11:26 | 三井地震荷重ですね、については床応答スペクトルを踏まえた、                                |
| 0:11:32 | 数値に、適正化者を、   |
| 0:11:36 | 理由の拡充ということで、   |
| 0:11:38 | 同じ回答整理表のページの中でこちら線と、   |
| 0:11:42 | 右、今の現状のページの右側の資料等への反映箇所というところのページ、                           |
| 0:11:48 | 今POって書いてありますけどもこちらがちょっと 6 ページ。                               |
| 0:11:55 | すいません、同ページ、同資料の齊藤関谷の通しページで 6 ページをお願いし、                       |
| 0:12:04 | こちらの赤字、左端のナンバーでいうところですけども、                                   |
| 0:12:09 | こちらの方で記載を具体的   |
| 0:12:12 | 内容にエキセ   |
| 0:12:17 | 続いてまた資料 5 の方、  |
| 0:12:20 | 同じ資料の、   |
| 0:12:24 | ナンバー通しページで、3 ページのNo.13、                                      |
| 0:12:29 | をお願いします。   |
| 0:12:31 | 指摘の内容としてBOP開放時における飛来物の対策について記載を検討することという                     |
| 0:12:39 | こちらは、添付の通しページ 9 ページをお願いします。                                  |
| 0:12:45 | ご指摘の、  |
| 0:12:47 | としては、プロアートパネル閉止装置について、                                       |
| 0:12:50 | オペフロプルアウトファイルから法人、   |
| 0:12:52 | において屋外に設置されている防護ネットの機能に期待できるのかということで、                        |
| 0:12:57 | ご認識の通り期待ができませんということで、前回ヒアリングを回答しておりますけども、その旨を追記したものとなっております、 |
| 0:13:07 | 続いて回答整理表のNo.14。  |
| 0:13:16 | こちらについても、閉止措置に関連する流れ室ご指摘ですけども、説明の全体、                         |
| 0:13:22 | の追加と、  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:13:24 | 個数の表し方を、記載を検討することということで、                                    |
| 0:13:29 | 添付の通しページで 30 ページをお願いします。                                    |
| 0:13:37 | こちらの表 7-3 の中で、説明図については、                                     |
| 0:13:41 | 上段に全体、  |
| 0:13:44 | フロアパネル開口 1ヶ所に対する全体像。  |
| 0:13:46 | を追加しております。あとポツのところの記載で、                                     |
| 0:13:50 | その開口 1ヶ所に対して、ダンパ 24 台、                                      |
| 0:13:53 | 内訳が一式ということで、この表現も見直す。                                       |
| 0:13:58 | 押す。   |
| 0:14:01 | 続いて回答整理表に戻りまして通しページ 4 ページ。                                  |
| 0:14:06 | のNo.15 から、  |
| 0:14:11 | こちらについては加速度の数値の適正化途中ということで、                                 |
| 0:14:16 | こちらもすいません資料反映箇所、  |
| 0:14:18 | の欄についてP6 と書いてこちらP7 のことです。                                   |
| 0:14:22 | 申し訳ございませ  |
| 0:14:24 | えっと、そしてこの回答整理表の同ページの資料の 7 ページ目、                             |
| 0:14:30 | 通しページ 7 ページ目の、  |
| 0:14:32 | 赤字の部分。  |
| 0:14:35 | こちらについては記載の適正化を話しており、                                       |
| 0:14:41 | 続いて、回答整理表のNo.16、  |
| 0:14:46 | 鳥栖ページ 4 ページに戻りますが 16 になります。                                 |
| 0:14:50 | オペフロBPのクリップの工数の設定根拠について、新規制前後の、                             |
| 0:14:56 | 設計変更及びクリップの試験の結果を踏まえて、                                      |
| 0:15:01 | 記載を検討することということで、  |
| 0:15:04 | 説の通しページ 34 ページ、お願いします                                       |
| 0:15:13 | クリップの仕様の選定にあたっては、   |
| 0:15:15 | 設計差圧及びクリップとパネル深浅材。  |
| 0:15:19 | 等との干渉回避を考慮したクリップ配置や設計可能個数を踏まえて、既存の<br>85mm幅クリップに比べて、        |
| 0:15:28 | 1 個当たりの効力が大きく、設置個数を少なくすることで、                                |
| 0:15:32 | FLIP配置の自由度を大きくできることから、140mm幅のクリップを採用する旨<br>を追記しております。       |
| 0:15:39 | またクリップ個数については下限値である弾性設計用地震動SDによる開放<br>荷重等上限値である設計差圧による開放荷重、 |
| 0:15:49 | のため中間付近の荷重組み合わせとすることで、双方の開放荷重に対して、                          |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |  |
|---------|--|
| 0:15:55 | 同程度の誘導が確保できる個数を、                             |
| 0:15:58 | 発行するとする旨を追記します。                              |
| 0:16:00 | ということです。                                     |
| 0:16:01 | 続いて回答するようにまた戻りまして、                           |
| 0:16:06 | No.17。                                       |
| 0:16:07 | あと 18 もちよつと合わせた半年になるので、                      |
| 0:16:11 | Web青田パネル、オペフロのフロアートパネルが屋根スラブを設置しない。          |
| 0:16:16 | 設計としてることについて記載を拡充することというのとマナー屋根スラブ。          |
| 0:16:20 | の、   |
| 0:16:22 | 記載について、                                      |
| 0:16:25 | 補説の通しページ 44 ページをお願いし、                        |
| 0:16:35 | フロアートパネル閉止装置、                                |
| 0:16:38 | フロアートパネル、二瓶措置課長篠崎について、                       |
| 0:16:43 | オペフロフロアートパネルに、                               |
| 0:16:45 | 設置しているアカボシ線を、                                |
| 0:16:48 | パブよりも長く、                                     |
| 0:16:50 | 書くよりも上部の方のチェーンを長くしていますので、                    |
| 0:16:54 | パネルが上部パネル上部が外側で倒れポンツで開放状態となることと、             |
| 0:17:00 | パネル自身が屋根スラブに設置しないことから、                       |
| 0:17:03 | パネルが多くない場合丸盛り込むことがないと。                       |
| 0:17:06 | いう旨の記載を追記しております。                             |
| 0:17:09 | また図 1-1 の中で、屋根スラブの位置が確認できるように記載を適正化して、       |
| 0:17:16 | 続いて回答整理表のNo.10、                              |
| 0:17:23 | 先行プラントの層位理由について嶋 2 号機のフロアートパネル 2 シール材がない理由を、 |
| 0:17:29 | 拡充検討することということで、                              |
| 0:17:32 | こちらはですね添付の比較になりますが、                          |
| 0:17:37 | そうして比較の通しページで 18 ページをお願いします。                 |
| 0:17:42 | 備考欄の黄色ハッチング、                                 |
| 0:17:45 | もう、  |
| 0:17:46 | 島根 2 号では水切り板を設置しているためにシール材がないという旨を追記しております。  |
| 0:17:53 | 続いて回答整理表にまた戻りましてナンバー20、                      |
| 0:17:56 | S、   |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:17:58 | 試験方法の相違理由について、先行プラントとの試験方法、   |
| 0:18:03 | 同等性を説明する。   |
| 0:18:06 | 補説の通しページ 143 ページお願いします。   |
| 0:18:18 | まず加振試験について単軸加振をしていることについて、  |
| 0:18:21 | 島根 2 号のブローアウトパネル装置は剛構造であり、応答軸が明確であるため、3 次元加振と同等な、                     |
| 0:18:29 | 試験方法であるという旨を追記して、   |
| 0:18:32 | 榎見附についてですけれども、  |
| 0:18:34 | 江崎。   |
| 0:18:35 | もうすでに回答先、先ほど説明させていただき、  |
| 0:18:38 | 指摘事項、   |
| 0:18:40 | このNo. 4 に対する回答と同じ。  |
| 0:18:46 | 続いて回答整理表に戻りまして、No.21。   |
| 0:18:54 | ブロードコムヘリ装置の加振試験について単体による試験の妥当性、                                       |
| 0:18:58 | 実際の設置状況を踏まえて説明することということで、添付資料の 32 ページ、通しで 32 ページをお願いします。              |
| 0:19:11 | 1-2 号の 2 年ダンパオイル 3 連ダンパ、それからそれぞれ単体で確認したことについて、現場設置には、                 |
| 0:19:18 | 2 年ダンパと 3 連動分を取りつける取り付け架台を含めた全体構造。                                    |
| 0:19:23 | そして、剛構造で設計をしておりますので、  |
| 0:19:27 | 団体試験、   |
| 0:19:28 | 単体といいますのが 2 年ダンパーと 3 連動、それぞれ  |
| 0:19:32 | での試験が妥当であるという旨を追記して、  |
| 0:19:38 | 続いて、該当するように戻りましてナンバー20、   |
| 0:19:42 | 通しページ 5 ページ目。   |
| 0:19:44 | うん。   |
| 0:19:46 | ご指摘の内容として、ブローアウトパネル閉止装置の加振試験後の気密試験の結果において、                            |
| 0:19:52 | 2 年段波と 3 年の間違い及び河川試験前後の違いについて、構造も説明する。                                |
| 0:19:59 | こちら補説の通しページで 129 ページ。   |
| 0:20:11 | 漏えいの漏えい量のばらつきに関するところのご指摘でしたけども、ばらつきについて加振試験によって薬液が生じたものではなく、シール材について、 |
| 0:20:21 | 天田%部分、  |
| 0:20:23 | シール材について柔軟性がある。   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:20:26 | 物を採用しておりますので、開閉の都度、同じようには、ケーシングに圧着されずばらつき、                                 |
| 0:20:32 | どうも漏えい量にばらつきが生じるものです。  |
| 0:20:35 | いうことを記載しており、   |
| 0:20:37 | ただ、許容漏えい量に対して少ない範囲でのばらつき、  |
| 0:20:41 | では、李問題がない旨について、  |
| 0:20:44 | ます。  |
| 0:20:46 | そして回答整理表に戻りまして、ナンバー23。   |
| 0:20:51 | 表ウダ七、八について先行プラントのそういう理由を   |
| 0:20:55 | 検討することということで、  |
| 0:20:57 | ヒーロー。  |
| 0:20:59 | 令和一添付の比較表。   |
| 0:21:01 | になります。目標の通しページで 43 ページをお願いします。   |
| 0:21:12 | 備考欄の黄色オカっていう、  |
| 0:21:16 | 機能確認済加速度の相違について島根 2 号では、水平方法となるXY方向については、人日的な最小値を設定することで統一しているという面がわかるような、 |
| 0:21:27 | 備考記載に、適正化しております。   |
| 0:21:31 | 続いて回答整理表。  |
| 0:21:32 | 戻りましてナンバー24。   |
| 0:21:35 | ご指摘の内容としては強制開放装置の構造図については、   |
| 0:21:40 | 説明。  |
| 0:21:42 | の記載、遠方   |
| 0:21:44 | で、   |
| 0:21:46 | 専務理事を参考に検討することということで、添付の通しページで 43 ページ。                                     |
| 0:21:51 | お願い。   |
| 0:21:58 | 失礼しました。えーとですね、通しページの 30。   |
| 0:22:01 | 7 ページ。   |
| 0:22:05 | 表 7-9、   |
| 0:22:07 | そして、ブロードパネル強制開放装置の構造概要のときを、  |
| 0:22:14 | 続いて回答整理に戻りまして、   |
| 0:22:17 | ナンバー25。  |
| 0:22:19 | ご指摘の内容についてMSTトンネル室、  |
| 0:22:22 | EOPの内外差圧について、設計下限の記載を検討すること。   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:22:27 | ということでこちらはちょっと資料反映はございませんけども、ご指摘の記載、ご指摘いただいた箇所、                  |
| 0:22:34 | について記載の箇所として、開放機能として、PCV等の防護すると。                                 |
| 0:22:40 | に関する記載の箇所でしたので、この観点で保守側となる、上限側の圧力のみを、                            |
| 0:22:47 | 記載をしております。   |
| 0:22:51 | 続いて、ナンバー26、  |
| 0:22:57 | こちらについては、ASRDOPIに関してですけども、                                       |
| 0:23:02 | 糸賀CTO。   |
| 0:23:04 | 添付の通しページで 27 ページをお願いします。   |
| 0:23:12 | こちら戸数の記載としてその間、設置箇所ごとの枚数を、                                       |
| 0:23:17 | サイフォンとすること。  |
| 0:23:19 | 個数についての箇所に、  |
| 0:23:22 | 場所ごとの設置枚数を記載し、   |
| 0:23:27 | それで回答整理表のNo.27。  |
| 0:23:33 | こちら矢印の意味の、   |
| 0:23:35 | について記載をポンとすることということでご指摘の箇所のページが、                                 |
| 0:23:39 | 包摂の通しページで 39 ページになります。   |
| 0:23:50 | オペフロブアートパネルのクリップが脱落した場合の落下範囲について、この矢印についてってということのご指摘でして、         |
| 0:23:57 | 建築基準法施行規則技術に基づいて、  |
| 0:24:03 | 当該壁高さの概ね 2 分の 1 の水平内面とするという考え方。                                  |
| 0:24:08 | で、この落下範囲を設定しているという旨を追記しており、                                      |
| 0:24:15 | 続いて回答整理表に戻りまして、ナンバー28。   |
| 0:24:19 | です。  |
| 0:24:21 | ご指摘の内容ですけどもテンションリングの規制について先行プラントとの、                              |
| 0:24:26 | 記載を確認して記載を表現することということで、  |
| 0:24:30 | もともと敷設の通しページの数、135 ページ 136 ページ。                                  |
| 0:24:35 | インテンションリングの有無に対する、   |
| 0:24:38 | 相違について記載を追記しておりましたけども、テンションリングについて記載を先行のプラントの審査状況等を確認した結果不要であると。 |
| 0:24:47 | 考えた。   |
| 0:24:48 | 記載を削除しております。   |
| 0:24:53 | 続いて回答整理表の 7 ページ以降で今回記載適正化。                                       |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:24:59 | の追加で記載を適正化してる箇所がございますけども、こちらすべて誤記程度の修正となりますので、小個別の説明は割愛させていただき、  |
| 0:25:09 | 当社からの説明は以上です。  |
| 0:25:20 | いや、原子力規制庁イワサキです。はい。説明ありがとうございました。それでは、ご質問、                       |
| 0:25:29 | 便は、  |
| 0:25:31 | 規制庁の吉武です。説明ありがとうございました。眼ナンバー、                                    |
| 0:25:37 | これから確認なんですけども、   |
| 0:25:41 | 4、4番、  |
| 0:25:43 | 気密試験をカードでやるってところの、   |
| 0:25:47 | 説明行ったんだ、補足の  |
| 0:25:51 | 144 ページ。   |
| 0:25:55 | ここで嶋 2 号機は次の、  |
| 0:25:58 | 1 号、   |
| 0:25:59 | 震災っていう   |
| 0:26:07 | 店舗を引いてるんだけど、   |
| 0:26:09 | それは河津式でやるっていうEUだけなんすけどこれだから、何ていうか                                |
| 0:26:15 | 試験装置、要は、   |
| 0:26:18 | これをやる試験改良というかね、そっち側の都合、  |
| 0:26:22 | で、   |
| 0:26:23 | という話じゃなかったな。   |
| 0:26:25 | 以前そういうふうな話を少し聞いたんですけど、そうではなくてということですか。試験会場の都合があるとかっていう話は、        |
| 0:26:32 | 説明はなかったんですけども、そこについて説明。  |
| 0:26:39 | 中部電力の中嶋です。   |
| 0:26:42 | ご認識の通りで前回ヒアリングの際にはちょっと口頭では、試験会場の都合だった。                           |
| 0:26:47 | と、記憶していますということで、説明させていただきましたけども、その後詳細確認、試験箇所とのやりとりをしまして、事実に基づいて、 |
| 0:26:59 | 準拠してる試験方法として準拠している事実。  |
| 0:27:02 | A-1516。  |
| 0:27:05 | に基づいて、勝式を採用しているということでしたので、適切に記載を、                                |
| 0:27:10 | 追記させていただいているものです。以上です。   |
| 0:27:16 | 規制庁の臼田です。ちなみにその会場でその何ていうか、                                       |
| 0:27:22 | 要は排風機低う試験も、  |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:27:25 | やろう、やろうと思えばできたんですけど、   |
| 0:27:30 | 中部電力の中嶋です。   |
| 0:27:32 | もともと様々なスタートの考え方として現状記載している通りそのリースの   |
| 0:27:39 | A-1516、  |
| 0:27:40 | の記載の例として、加圧式の例に基づいて試験、   |
| 0:27:46 | の考えをスタートしておりましたので、その当時、その二つでやりましょうという<br>ような考え。                                    |
| 0:27:52 | というのはあまりなかったので同時にその負圧でできたかどうかというところ<br>まで確認は取れております。以上です。                          |
| 0:28:04 | 規制庁の伊勢です。  |
| 0:28:07 | 最初が一番最初に宗振興費。  |
| 0:28:10 | 配布圧で引く。  |
| 0:28:12 | 方法だったんだけど、しないでは加圧の方法に、何でこれをやんだかってい<br>うところを、これでも適切なんでしょうけど、                        |
| 0:28:23 | 何でわざわざ変わった方法をやるのかなところが聞きたかったんですけども、<br>そこについては、説明、                                 |
| 0:28:28 | できるでしょうか。  |
| 0:28:36 | 中国電力の中嶋です。と記載している実の  |
| 0:28:40 | 1516   |
| 0:28:42 | 西田川と加圧によって試験を行うという手順。  |
| 0:28:47 | 試験方法が記載されておりましたので単純にそれに倣ったという、   |
| 0:28:52 | ことだけになります。以上です。  |
| 0:28:57 | 中部電力ナカシマでちょっと補足させていただきますけれども試験としては結<br>局その負圧加圧というよりは、その試験体前後で差圧を発生させてそれによ<br>る漏洩量。 |
| 0:29:08 | を測定する。   |
| 0:29:10 | いう部分が、   |
| 0:29:12 | 重要な部分になると思いますので、そこについては、間瀬現場取付状態で、   |
| 0:29:19 | 屋外から屋内方向っていうその試験体に対する加圧方向っていうのは先行電<br>力とも、   |
| 0:29:24 | 相違はございません。以上です   |
| 0:29:54 | 規制庁イワサキさーちゅちょっと確認させてもらいたいんですけど   |
| 0:29:59 | 準備力の方は要するに、試験やる時に実数を見てから入って、   |
| 0:30:07 | 時数にカード式って書いてあったので加圧でやって先行プラントと見比べたと<br>きにセンコーは負圧というか一方でやって、                        |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:30:19 | だけれども重要なのはサークルを作ることが重要なので別に過圧でもSURCでもいいんですけど、中部電力の方は                  |
| 0:30:29 | 井岡さん。   |
| 0:30:30 | どっちから入るかっていうかその実地数、   |
| 0:30:33 | を見て、それに倣っ高間選考プラザに倣うか。   |
| 0:30:37 | どっちがいいような気がするんですけど  |
| 0:30:40 | 10年度は、事実について、試験始めたのでこうなってるっていうことでよろしいですか。                             |
| 0:30:49 | 中部電力の中嶋です。ご認識の通りです。先ほど、要するに言っていたきましたが、結果としてその差圧による漏えい量の測定、            |
| 0:30:58 | ですのでそれが下流側から引いてるか上流側から加圧してるかっていうところの差圧の発生させ方の違いだけで試験体に対しては圧力が発生している。  |
| 0:31:08 | 起こった方法なり、   |
| 0:31:11 | なった理由も大きく、大きく、その試験の技術的な妥当性としては、相違はないものと、                              |
| 0:31:17 | 考えております。以上です。   |
| 0:31:43 | 規制庁岩崎です   |
| 0:31:47 | 四角の18ページの   |
| 0:31:53 | シール材の話なんですけど高見にしますちょっと、私はあんまり一応素人的な質問であるかもしれないんですけど                   |
| 0:32:02 | これは仕入内はいらないんですか、なんかし仕入れ、水木リーダーがあるのでシール材がないですよっていう、何かその仕入れ材って、結構何か     |
| 0:32:14 | 何ですかね、密閉するために使うようなやつで何か水木リーダーがあるから、別にシール材はいらないって書かれてちょっと。             |
| 0:32:22 | あれこれって何か仕入れはしなくていいのかなって気になってしまったんですけどこの辺って、ちょっとどうなってるのかちょっとご説明してもらって。 |
| 0:32:35 | 中国電力の勝部です。  |
| 0:32:37 | まだ  |
| 0:32:39 | 水木リーダと呼ばれるものがどういった目的でついてるかということなんですけども、基本的には奥井からの薄井。                  |
| 0:32:48 | 方が屋内に入らないように、じまいのために設けてるものでして、  |
| 0:32:56 | この水木北をつけてることによって、そういった止水処理はでき、できるので、シール材は特に設けていないということになっております。       |
| 0:33:06 | 以上です。   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:33:18 | 規制庁イワサキさあっていることは  |
| 0:33:23 | 機能としては、   |
| 0:33:27 | 水切り板はCシール材とおんなじようなもの。   |
| 0:33:32 | という認識でよろしいですか。  |
| 0:33:38 | 中国電力の勝部です。ご認識の通りで間違いはない。  |
| 0:33:43 | 以上です。   |
| 0:33:50 | 傾斜イワサキですわかりました。ちなみにすいません私があんまりちょっとイメージできてないんですけども、                  |
| 0:33:59 | シール材は効力が発生して、居抜きリートは効力が発生しないのは、                                     |
| 0:34:08 | 何ですか。   |
| 0:34:10 | と聞いても大丈夫ですかね。   |
| 0:34:14 | 中国電力の勝部です。まずシール材はですね、そのシールが取り付けられているパネルであったり、トワーク側に接着するような形で、       |
| 0:34:26 | 設置するようになります。  |
| 0:34:28 | 逆に水切り板はですね、   |
| 0:34:31 | アルミとか、ステンレスのような鋼材のデータをですね、加工したケーターを、水が入らないような形状に加工して取り付けますので、       |
| 0:34:42 | その接着してるとか接続してる状態にはならないので、その違いで、教える側には効力が発生して、水木井谷は発生し、              |
| 0:34:53 | いうふうに考えており  |
| 0:34:54 | 以上になります。  |
| 0:35:00 | 規制庁の吉崎ですけど、補足の  |
| 0:35:04 | 13 ページぐらいで、   |
| 0:35:07 | その水切り板その設置場所だとか、何かイメージできるような、                                       |
| 0:35:13 | 寿   |
| 0:35:15 | 検討できないでしょうか。何かそれが、シール材がなくても大丈夫っていうのが、                               |
| 0:35:21 | 理由はなくて、   |
| 0:35:23 | 多分影響しないと思うんですけど、どこについて、これが、   |
| 0:35:28 | シーズシール材の代わりに、それが水木材があるっていう、そういう説明でしょうか。                             |
| 0:35:39 | 中国電力のコウゲです。水木リーダー、シール材については、これはブローアウトパネルと枠の間ですね、ここにもう奥にパッキンがありますので、 |
| 0:35:52 | そういったところに雨水が侵入しないように設けているものでございまして、圧力開放圧力であるとか耐震性に関係するものではありません。    |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |   |
|---------|---|
| 0:36:05 | ですのでそれほど記載はしておりませんでした。  |
| 0:36:10 | なおこの水木リーダー形式で水処理を水にある真島伊井をしているものは、先行プラントにもございますので、                                  |
| 0:36:23 | 江の島に限ってというものではございません。以上です。  |
| 0:36:30 | 市長にご出席です何かシール材の代わりに水聞いたりやってるみたいな、そういうイメージが。   |
| 0:36:37 | ちょっと説明とか、   |
| 0:36:39 | この記載だとそう思われちゃうんで、粗相ではない、ないってことですよ。  |
| 0:36:47 | 中国電力のコウゲです。水嶋   |
| 0:36:51 | ですね、をするには、増しシールによる方法であるとか、水木リーダーによる方法であるとか、いろいろありまして、ただその、                          |
| 0:37:02 | シール材だと先ほども置いて申しました通り、両側に接触するものですから、   |
| 0:37:10 | 開放機能にある意味影響を与えるのでそれらについて、詳しく説明された先行では説明されたと思っています。一方で水木リーダーというのは、これは                |
| 0:37:21 | ラクガワに固定されていて、パネル側には固定されておりませんのでこの間の力のやりとりが行われなようなものでございますので、                        |
| 0:37:31 | それほど詳しい説明はさせて、しておりませんでしたけれど、シールの代わりに、水木リーダーを設けている、どちらかの選択をしているという面ではおっしゃる通りでございます。  |
| 0:37:45 | ですので、層位   |
| 0:37:49 | 三分、   |
| 0:37:50 | のところにもう少し詳しく、   |
| 0:37:52 | ことでいかがでしょうか。  |
| 0:37:57 | 新城ニシウチ阿曾それで結構です。だからその水木だって別にこのパネルのこの荷重、何て言うてこうなってるわけじゃなくて、                          |
| 0:38:07 | 外側にある、単なる何か雨水対策用の水木にいた  |
| 0:38:14 | ということ。  |
| 0:38:15 | で、それでよかったですか。   |
| 0:38:20 | 中国電力の向後ですおっしゃるご認識の通りです。水切り板だけであれば本来審査の中でご説明することもないのかと思いますが先行電力で、これをシール材で行うやっていたために、 |
| 0:38:35 | 抗力として考慮すべきだということで、こういった止水処理の部分が書かれているものだと思います。ですのでご認識の通りでございますので、衛藤。                |
| 0:38:46 | 差分を書いた、最後の比嘉先行電力の比較のところですね、雨水処理のための選択をこういうふうにしているというようなところをもう少し書き加え、                |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:39:00 | ということにしたいと思います。   |
| 0:39:02 | 以上です。   |
| 0:39:04 | はい。規制庁ウエスギそれをお願いします。あと、だからシール材は、そもそもこのなんだ。                          |
| 0:39:11 | いや、クリップに抵抗になるような取材は、  |
| 0:39:15 | ここではついてない、ないという理解でよかったですか。  |
| 0:39:22 | 中国電力の向後です。はい。島根ではシール材は用いておりません。以上です。                                |
| 0:39:28 | 規制庁の井関です。わかりました。その旨ちょっと詳しい目に備考に説明をしていただきたいと。                        |
| 0:39:43 | 規制庁イワサキでさ、  |
| 0:39:47 | 説明はわかったんですけどちょっと教えて欲しくてっていうか雨水対策、                                   |
| 0:39:56 | 何ていう、   |
| 0:39:59 | パッキンとかこのクリップのところに雨水が入るとなんか、あれは摩擦とかが関わっちゃうので、それが入らないように、             |
| 0:40:08 | お水が入らないようにしてる。  |
| 0:40:11 | 雨水なんで、水が入らないようにしなきゃいけないかちょっと、                                       |
| 0:40:17 | 説明いただいたんですが、すみませんちょっと素人的な質問で教えてください。                                |
| 0:40:23 | 中国電力のコウゲです。   |
| 0:40:25 | 取水、取水っていうか気密の機能であるとか滑りやすく滑りにくくなるというような、そういったことを懸念しているわけではなくて、       |
| 0:40:36 | 環境条件として、水があるとか、湿度があるということになると鋼材でもパネル自体が鋼材等でありますので、                  |
| 0:40:46 | 定年的な劣化が起こりやすくなるというようなことで水が侵入しないように、パネルと大枠の間に侵入しないようにパッキンに接触しないようにと。 |
| 0:40:57 | そういう配慮で設けられているものでございます。以上です。  |
| 0:41:03 | 規制庁イワサキサーなるほどわかりました腐食とか劣化とかって観点ですか。わかりましたありがとうございます。                |
| 0:41:45 | 規制庁イワサキで  |
| 0:41:47 | 補足の 40 通しの 44 ページなんですけど、  |
| 0:41:54 | ごめんなさい、ただ単に質問が今回修正されて黄色いハッチングのところの屋根スラブに設置しない設計としているところの設置って、       |
| 0:42:08 | これは私のイメージ何だかで電氣的なあれにしか使われないようなイメージだったんですけどこれは、要するに接触しないっていうことを言ってる。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:42:22 | 中国電力の勝部です。  |
| 0:42:25 | 今ご指摘いただいたところですけども、ここの設置というちょっと表現がですね、ちょっと地面に設置するというような表現で用いられます。  |
| 0:42:35 | で、ちょっと今回この図 1-1 のところに、ちょっと今回の適正化で追記させていただきました屋根スラブと、  |
| 0:42:44 | いうところにですねパネルが接触して、屋内に倒れ、  |
| 0:42:49 | 思うようなことはないというような表現。   |
| 0:42:52 | で記載しておりますので、ちょっと、   |
| 0:42:56 | 表現が適正かどうかというところはあるんですけど地面に設置するということで同じ意味合いで、こういった表現にしております。   |
| 0:43:05 | 以上です。   |
| 0:43:08 | 規制庁イワサキでさ、わかりました 2 月としては理解しました。ただちょっと、ごめんなさい。これは何か私のイメージだけだったら申し訳ないすなんか設置っていうとなんかちょっと、やっぱり何か電氣的なイメージが先行してしまうのでその辺も接触とか、何かちょっと |
| 0:43:24 | 言葉じりだけなのであんまりあれこだわるものではないですけどちょっと正しいかどうか、ちょっと一旦確認していただいた上で  |
| 0:43:33 | ちょっと修正が必要かどうかちょっとご検討いただければと思います。  |
| 0:43:38 | 中国電力の勝部です。修正について検討させていただきます。以上です。   |
| 0:43:43 | はいよろしく申し上げます。   |
| 0:43:51 | ウェブ参加の方は何かございますか。   |
| 0:44:01 | 規制庁別府ですけどね。   |
| 0:44:04 | 聞こえますか。   |
| 0:44:07 | はい、聞こえております。  |
| 0:44:12 | あれですか、前、全般的に、吉井です。  |
| 0:44:17 | そっち。  |
| 0:44:19 | 他のかかって、   |
| 0:44:23 | 規制庁イワサキだ。   |
| 0:44:25 | 大丈夫ですよ一緒において、   |
| 0:44:29 | あ、はい、わかりました。  |
| 0:44:43 | すいません、ちょっとお待ちください。  |
| 0:45:06 | あそこもすぐ。   |
| 0:45:08 | ちょっと霞試験の  |
| 0:45:11 | 等、  |
| 0:45:14 | フェース層ちいのかず試験方向の話。   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:45:20 | けど、  |
| 0:45:21 | 補足説明資料の、   |
| 0:45:24 | 先ほどセキグループのあった。   |
| 0:45:31 | 補足説明資料の 143 ページです。   |
| 0:45:46 | 通しの 143 ページ。   |
| 0:45:51 | (3) ですね、加振試験方法、  |
| 0:45:56 | 単軸確信をした理由に関して、応答軸が明確とか、  |
| 0:46:05 | いう説明が、あご構造でした。   |
| 0:46:09 | いう説明があるんですけど。  |
| 0:46:11 | まず 3 軸かしいした理由っていうのをちょっと教えていただきたいんですけど、センコーは 39 ドーズとかやってるんですけど島には、                              |
| 0:46:22 | 丹治香澄とした理由っての、ちょっと教えていただく。  |
| 0:46:34 | 中国電力のクラムスです。当社で、丹治空で加振試験を行った理由としましては、基本的には試験台の性能と今回の加振試験条件との兼ね合いで、                             |
| 0:46:45 | そういった形になったというところでございます。以上です。   |
| 0:46:51 | 規制庁植木です。わかりました。それであれば、ちょっと先行は全部、3 軸同時でやっているにもかかわらず、島根は丹治区なので、                                  |
| 0:47:05 | その試験、樫田伊井の性能ですか  |
| 0:47:10 | 数制限から、丹治久賀氏にしましたっていうことは一言書いておいた方がいいのかなと思ったんですけどいかがでしょうか。                                       |
| 0:47:22 | 中国電力のクラムスです。はい加振試験単軸で行った理由を、記載するということに関しましては承知いたしました。  |
| 0:47:31 | 今の 1 方向加振と 3 方向加振のところなんですけど先行プラントさんもこのブロードパネル閉止装置につきましては、3 軸の加振試験を実施されておりますけどもすべての設備をその方向同時加振を |
| 0:47:47 | してるとは認識をしておりますんで当社でも同じでございますけども、どちらかといえば 3 方向同時加振で、顕著な何か、                                      |
| 0:47:57 | 懸念なり、考慮すべき事項がない場合には各方向での単軸加振っていうのも一般的に行われているところかなと認識しておりますので当社としては、                            |
| 0:48:07 | このブローアウトパネル閉止装置についてもこちら、   |
| 0:48:11 | 143 ページに理由記載しておりますけども、単軸の加振試験で技術的には妥当というふうに考えております。以上です。                                       |
| 0:48:20 | 規制庁植木です。   |
| 0:48:22 | クラムスさん説明された内容は理解しました。  |
| 0:48:27 | おっしゃったように、他の設備の加振試験も必ずしも   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:48:32 | 多軸でやってるわけではない。  |
| 0:48:34 | ということは理解してるんですけど、ただその、  |
| 0:48:38 | ブローアートパネル閉止装置に限ってはですね、過去のBWRプラントって全部、   |
| 0:48:45 | 3軸か、ちょっと女川は3軸だったか、未熟だったかちょっと忘れちゃったけど、多軸でやっているということも、  |
| 0:48:55 | ありますし、この設備っていうのは下新規性でかなり注目されてる設備、新規の加振試験ということもあるんで、そこはやっぱり、   |
| 0:49:05 | 先行との比較っていうのがされるので、  |
| 0:49:09 | ちゃんとなぜかっていうのは書いておくべきだと、いうふうな、   |
| 0:49:16 | 認識してるんですけどよろしいでしょうか。  |
| 0:49:21 | 中国電力のクランプです。はい。   |
| 0:49:24 | 当社の試験方法を採用した試験方法について単軸の理由というところは記載を、はい。   |
| 0:49:31 | 追加させていただきたいと思います。   |
| 0:49:33 | あと先行プラントさんとのブラウとパネル閉止装置というところでの違いとしましては、  |
| 0:49:40 | 構造の違いというところもあるのかなと考えておまして先行プラントさんが扉のような構造に対して、当社は檀、ダンパー型といいますか、軸があって、ダンパー型の非常に剛性も高いですし、記載の通り応答軸も明確。 |
| 0:49:58 | 報道となっておりますのでそういったところの観点も必要に応じちょっと言及しながら、はい記載のほうは検討させていただければと思います。以上です。                              |
| 0:50:08 | 規制庁池です。わかりました。ちょっと  |
| 0:50:12 | 今までのヒアリング参加してなかったんで   |
| 0:50:18 | そういうこともあるので、ご容赦願いたいんですけども。  |
| 0:50:21 | それとですね  |
| 0:50:24 | ところの記載、かなり衛生的な書き方で、実際試験をしたらやっぱり   |
| 0:50:33 | 剛であった紙を当時区は、  |
| 0:50:36 | ちょっと応答軸は明確っていうのがなかなか、かなり漠然とした言い方なんですけど、例えば、   |
| 0:50:45 | 水平と鉛直でその連成しないとかですね、   |
| 0:50:49 | 加振直交方向にほとんど応答は出ませんとか、何か試験結果からやはりそうでしたっていうことは言う必要があるのかなと思ったんですけど、ちょっと今のこの                            |
| 0:51:02 | 沿いだとなかなかちょっと、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:51:07 | 簡単すぎるっていうところ、さっき言ったような趣旨からいって、もうちょっと定量的に、                                 |
| 0:51:12 | 言うべきかなと思うんですけどいかがでしょうか。   |
| 0:51:43 | 中国電力のクラムスです。  |
| 0:51:45 | まず、応答軸が明確というところ確かにちょっと今定性的な記載にはなっているかなと思いますけども意図としましては、ちょっと近いページでいきますと、   |
| 0:51:58 | 例えば 141 ページの上の方に、ちょっとこの図の意味合いは違うんですけども                                    |
| 0:52:04 | マスキング枠の中に、ブラッドパネル閉止装置、2 連の構造がお示しされてるかと思えますけどこういったダンパー型の装置になっておりますので       |
| 0:52:15 | 剛性の高い軸と段波都丸剛性の高いフレームで構成されているというところで、応答軸が明確というようなところをまずは定性的に記載をさせていただきました。 |
| 0:52:26 | それから定量的にお示しするというところにつきましては、加振試験の中でも幾つかそういったことも確認するために、                    |
| 0:52:36 | データ等もとっておりますのでちょっとその、   |
| 0:52:39 | はい。取ってるデータをですねちょっと再度確認させていただいた上で、記載については、ちょっとできるところでは検討したいと思います。以上です。     |
| 0:52:49 | 規制庁植木です。はい。よろしくお願いします。  |
| 0:52:54 | そうですし、  |
| 0:53:00 | えっとですね。   |
| 0:53:02 | すいません。  |
| 0:53:05 | ちょっと。   |
| 0:53:11 | 記載の細かいところも含めてもよろしいでしょうか。  |
| 0:53:18 | 岩崎さん、よろしいですか。   |
| 0:53:30 | 規制庁の池です聞こえますか。  |
| 0:53:35 | 規制庁矢崎伊佐所長町田でもよろしいですか。   |
| 0:53:39 | はい。   |
| 0:53:49 | 規制庁大江です。  |
| 0:53:51 | ですね。  |
| 0:53:56 | 比較表の資料をお願いしたいんですけど。   |
| 0:54:08 | この 38 ページ、次。  |
| 0:54:29 | ですねあれをし島根 2 号機の記述で、   |
| 0:54:34 | 平荘ちいの取り付けがに関して、   |
| 0:54:42 | 耐震経産省で、剛構造であることを確認してるっていう。  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 0:54:48 | 今回、記載があるんですけど、この耐震経産省はもう説明はされてるんでしょうか。  |
| 0:55:00 | 中部電力の中嶋です。ここに記載している耐震計算書について現状まだちょっと、提出もできていない計算書になりますので説明も、                    |
| 0:55:10 | まだ実施していない状況です。以上です。   |
| 0:55:13 | わかりました。これは別途説明していただくという、  |
| 0:55:18 | ことで、  |
| 0:55:19 | ネット理解します。   |
| 0:55:23 | うん。   |
| 0:55:34 | すいません、規制庁ウエキですと 39 ページ、その次のページなんですけど、   |
| 0:55:41 | ここに設計を新藤市っていうのがあるんですけど、   |
| 0:55:46 | 小令和、どこの図書に記載されてるか。  |
| 0:55:51 | ていものを、ちょっと図書を、  |
| 0:55:54 | 引用図書名を引用すべきかなと思うんですけど。  |
| 0:56:00 | 床宇都セットの作成方針   |
| 0:56:10 | 中国電力ミヨカワです。ご認識の通り、こちらの設計震度 1 は 6-2-1-7 の工認店舗の設計用床応答スペクトルの作成方針に記載されている数値になりますので、 |
| 0:56:21 | こちらの部分にも引用図書として記載するようにしたいと思います。以上です。  |
| 0:56:28 | 規制庁が幾つはいわかりました。   |
| 0:56:31 | 歌つとですね。   |
| 0:56:35 | 43 ページなんですけど、ここで  |
| 0:56:39 | 装置の機能確認済み加速度っていうことで、すま水平鉛直、   |
| 0:56:45 | の記載があるんですけどここに、備考欄として   |
| 0:56:51 | 水平のXY方向の、   |
| 0:56:53 | 加振の実績から小さい方の値を水平方向に変えてるっていう、備考欄があるんですけど、これは表 2、                                 |
| 0:57:01 | 水平方向に対して注記として、ちょっと記載した方が、   |
| 0:57:06 | いいかなと思うんですけど。   |
| 0:57:09 | いかがでしょう。  |
| 0:57:18 | 中国電力のクラマスです。はい。まずこの資料において、注記として、記載するということについては承知いたしました。                         |
| 0:57:28 | このブローアウトパネル閉止装置に限らずというところなんですけども、今、島根 2 号の耐震計算書でお示している機能確認済み加速度の                |
| 0:57:38 | お示しの仕方としては 3 方向ではなく、この  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 0:57:42 | 今の表 7-8 と同じような水平鉛直というような形で他の設備も整理しておりますのでこの設備も同様に水平鉛直という形で整理したと。 |
| 0:57:53 | いうところでございます。注記については、はい表のほうに記載をしたいと思います。以上です。                     |
| 0:57:59 | 規制庁植木ですはい。   |
| 0:58:02 | 経緯はわかりました。   |
| 0:58:04 | ちょっとよろしくお願いします。  |
| 0:58:16 | あと補足説明資料の方なんですけど、  |
| 0:58:36 | 少々お待ちください。   |
| 0:58:49 | これのですね、投資の、  |
| 0:58:53 | 64   |
| 0:58:55 | ページ。   |
| 0:59:10 | 明日、すいません、63 ページからですね、  |
| 0:59:18 | POPの   |
| 0:59:26 | N-ストーンネルSBOBの加振試験について、   |
| 0:59:34 | このページから説明されてるんですけど、  |
| 0:59:38 | まず   |
| 0:59:40 | 7.2 で試験装置概要。   |
| 0:59:44 | ていうのがあって、  |
| 0:59:58 | 試験体のサイズとか麻痺、比重っていうのは出てるんですけどこれは、                                 |
| 1:00:04 | 試験体としては、実物そのものを試験したっていう理解でよろしいでしょうか。                             |
| 1:00:13 | 中国電力の勝部です。   |
| 1:00:16 | 実物と同じものを用いて試験体を作成製作しております。以上です。社長。はいわかりました。それで、この                |
| 1:00:26 | わくわく体っていうんですかねマリーのやつっていうのは、これは何か、5 号な所。                          |
| 1:00:36 | もう謎  |
| 1:00:38 | ものなんでしょうか。   |
| 1:00:43 | 中国電力の勝部です。泊の枠についてはですね、   |
| 1:00:49 | コーナー等設備として枠を製作して、その中にパネルを取り付けた試験体となっております。以上です。                  |
| 1:01:00 | 規制庁阿久津はいわかりました。あと、   |
| 1:01:06 | 等 63 ページに、   |
| 1:01:09 | 枠に固定するっていうふう書いてあるんですけど固定の方法は、実機と全く同じっていう理解し、                     |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |  |
|---------|--|
| 1:01:19 | 中国電力の勝部です。取り付け方も実機と全く同じ取付型となっております。以上です。                               |
| 1:01:28 | はい、わかりました。ちょっとそこあたりを、この試験装置概要のところ、時期との関係っていうのも持ち、                      |
| 1:01:38 | あとは躯体枠の話とか少し説明を加え、   |
| 1:01:43 | 土木かなと思うんですけどいかがでしょうか。  |
| 1:01:54 | 中国電力の勝部です。試験装置概要のところですねちょっとジツとの関係性も含めてちょっと記載を検討させていただきたいと思います。以上です。    |
| 1:02:07 | 規制庁池戸はいをお願いします。あと、併せてですね   |
| 1:02:12 | 64 ページに試験装置の図があるんですけどちょっとこれ寸法を変えてもらえる。                                 |
| 1:02:20 | とありがたいんですけど。   |
| 1:02:24 | 中国電力の勝部です。   |
| 1:02:26 | 図 7-2 のですね下の図にちょっと寸法は入れてるんですけども、ちょっと皮膚、縮尺が非常にちょっと見づらくなってますので、ちょっとこちらの図 |
| 1:02:37 | についてはちょっと記載の適正化を、  |
| 1:02:40 | 検討したいと思います。以上です。規制庁議決失礼しました。書いてある。                                     |
| 1:02:45 | はい、わかりました。   |
| 1:02:47 | あとですね、   |
| 1:02:55 | 65 ページに、入力の話が、   |
| 1:03:00 | まず、これ一、この試験についても   |
| 1:03:04 | 単軸加振ってということですから、7.32 試験ケースということで、                                      |
| 1:03:10 | 加振方向、XYZ方向っていうふうに書いてあるんですけど、これはXYZ淡々だっている、                             |
| 1:03:22 | 中国電力コウゲです。こちらの試験につきましては、XYZ3 方向同時に加振しております。試験体が小さいものから、                |
| 1:03:33 | 3 軸の加振台も用意できましたので同時に加振しております。以上です。                                     |
| 1:03:39 | 規制庁池戸はいわかりました。であればちょっとそれが多分今の説明だと読み取れないので、                             |
| 1:03:46 | 3 方向同時   |
| 1:03:48 | っていうことを書いて、  |
| 1:03:50 | 届けますか。   |
| 1:03:53 | 中国電力コウゲです。先ほどご指摘、下の表の 7-3 の加震方向、XYZ方向の下に、3 方向同時                        |
| 1:04:02 | というような記載を追加することにしたいと思います。以上です。   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:04:08 | 規制庁大池ですはい。よろしくお願ひします。                                   |
| 1:04:13 | とは、   |
| 1:04:14 | そうですねちよつと前のページに戻る。                                      |
| 1:04:18 | で恐縮なん。  |
| 1:04:28 | あ、すいません。  |
| 1:04:30 | 藤。  |
| 1:04:31 | 同じページです。65 ページで、  |
| 1:04:36 | 原子炉建屋の 1、   |
| 1:04:38 | どっか設計入力下を設定する際の床応答スペクトルの位置が書いてあるんですけどこれは、               |
| 1:04:48 | 設計を、  |
| 1:04:50 | FRSの 1 とか 2 とか、その辺の記載がないんですけど、とかあと、                     |
| 1:04:59 | す、まずそれはどっち 1 なんでしょうか。                                   |
| 1:05:07 | 中国電力のコウゲです。設計用の 2、スペック床応答スペクトルの 2 を用いております。以上です。        |
| 1:06:05 | 規制庁植木です。聞こえてますでしょうか。                                    |
| 1:06:11 | 中国電力のコウゲです。聞こえております。                                    |
| 1:06:14 | 中国電力の回答が聞こえなかったでしょうか。                                   |
| 1:06:19 | すいません。ウエキですかちよつと聞こえなかったんですけど。                           |
| 1:06:34 | 中国電力のコウゲです。設計オオノを、                                      |
| 1:06:40 | すいません。  |
| 1:06:43 | 1、1 だったと思います。すいませんこれすぐに確認いたしますので後程回答させて、                |
| 1:06:51 | いただけますでしょうか。  |
| 1:06:53 | 規制庁伊井ですはい、わかりました。いずれにしてもちよつと 1 か 2 っていうのはちよつと耐震計算書でも全部、 |
| 1:07:03 | 明確にしてもらってるんでこれについても記載をお願いします。                           |
| 1:07:09 | それ、はい。江藤。はい。どちらのスペクトルを用いたかっていうのはこちらに記載するようにいたします。以上です。  |
| 1:08:09 | 規制庁岩崎です。  |
| 1:08:11 | 植木ちゃん方よろしいですか。まだ何かあります。規制庁ウエキあすいませんちよつと。                |
| 1:08:17 | ミュート解除し忘れてました、今回回答回答。                                   |
| 1:08:23 | 65 ページの一番その減衰に関して                                       |
| 1:08:27 | この厳正を用いた取り流考え方を記載して欲しいんですけど。                            |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:08:35 | 中国電力のコウゲです。はい。考え方は記載いたします。これについてはですね、                                     |
| 1:08:43 | ブロア、このラプチャーパネル自体は、過大にボルト固定されておりますが、ラプチャパネル自体が、                            |
| 1:08:55 | 非常に無数いたのを、単一材料でありますので、マボルト固定による減衰っていうのはあまり期待できないのではないかとということで、溶接構造、       |
| 1:09:09 | の減衰をを用いたというものでございます。その旨記載させて、するようにいたします。以上です。                             |
| 1:09:17 | 規制庁議決はい。わかりました記載よろしく申し上げます。   |
| 1:09:22 | それから、   |
| 1:09:26 | 67 ページなんですけど、ちょっとこれ全部マスキングされているので、具体的な話はできないんですけど、ちょっと他のヒアリングでも言ってるんですけど、 |
| 1:09:37 | 原水に関しては、  |
| 1:09:41 | Iとルー  |
| 1:09:43 | の中だけではなくて、各、  |
| 1:09:46 | スペクトルズーの 1 枚 1 枚に、ちゃんと減衰は記載するようにしていただきたいんですけど。                            |
| 1:09:56 | はい中国電力のコウゲです。はい、了解いたしました。以上です。はい一つ一つの中に、減衰の方を記入するようにいたします。以上です。           |
| 1:10:08 | 成長できずはいよろしく申し上げますちょっと細かい話です。  |
| 1:10:13 | それから、   |
| 1:10:21 | 70 ページなんですけど、   |
| 1:10:24 | ちょっとこれ、よくわかんなかったんですけど、  |
| 1:10:30 | ごめんなさい、これもマスキングされて、   |
| 1:10:35 | で、  |
| 1:10:40 | ちょっとこのですね   |
| 1:10:47 | 何も効かないと思う。これは、  |
| 1:10:54 | 70 ページの図の 1-2D 日、BOK の振動モード図っていうのがあるんですけど、                                |
| 1:11:01 | これは何か解析の結果から、   |
| 1:11:07 | 持ってきてるんですか。   |
| 1:11:10 | 中国電力のコウゲです。これは甲斐関井ではなくてですね、ケイ素くうあま計測Dたに基づいたデータ処理でございます。                   |
| 1:11:22 | モードを作図をしております。で、  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:11:27 | 図 1-1 の方では、中央則点代表点の応答をお示して、こういう周期ここで<br>すというような表現をしておりますけれど、この中央測定以外にも、                    |
| 1:11:41 | 測線を配置しておりますして、それで計測データを観測してこのモード図を作図し<br>ております。以上です。                                       |
| 1:11:51 | 規制庁植木です。わかりました。  |
| 1:12:00 | はい。  |
| 1:12:03 | それで、   |
| 1:12:14 | 上の図の 1-1 の見方がちょっとよくわからなくて、   |
| 1:12:19 | 要は測定ん、さっきちょっと言われたので多分、   |
| 1:12:25 | いいのかなと思うんですけど、2 点測っていてちょっと、  |
| 1:12:30 | 差があるとかあと、  |
| 1:12:34 | 他にもピークがあるようなところもあって、ちょっとそこ、なぜここを選ぶの<br>かっていうのがちょっといまいよく、                                   |
| 1:12:43 | わからなくてですね。   |
| 1:12:44 | 要は、測定点って結構、真ん中のところなんで、   |
| 1:12:50 | 2 点が真ん中のところなんで同じように出ても、  |
| 1:12:54 | いいのかなっていうふうにとちょっと、   |
| 1:12:58 | という、   |
| 1:13:01 | ところなんですけど、ちょっとこれマスキングなので、  |
| 1:13:06 | 可能な範囲でちょっと教えていただきたい。   |
| 1:13:11 | 中国電力のコウゲです。  |
| 1:13:14 | ここで測定 1 束店に飲食店をお示しておりますが、ちょっと図の、   |
| 1:13:22 | での位置表示が  |
| 1:13:25 | ちょっと正確でなかったかもしれません。真ん中中心に対象に、あまり離れな<br>い位置にセットはしております。                                     |
| 1:13:37 | で、この不足点の間違いなんですけど、下のモード図を見ていただくと、右の図<br>を見ていただくと、  |
| 1:13:49 | 左右に  |
| 1:13:51 | 手続きをどうするっていうようなモードになっておりまして、これ並行で、ここに<br>測定時速 2E が配置されておりますので、そういった中立なところを観測してし<br>まった場合と、 |
| 1:14:05 | というようなのがこの 2 次あたりの差で出てきていると思っています。ただ 1 に<br>ついては、モード図を見てご覧いただいて、                           |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:14:15 | ご理解いただけると思いますが綺麗な一次モードで、江藤を進藤しておってここが一次モードであるということは、はっきり明確であるというふうに考えております。 |
| 1:14:26 | あとほかにピークというのが、この1時よりも、長周期側、し、低振動数側にぽっと立った                                   |
| 1:14:37 | 観測記録がございしますが、   |
| 1:14:39 | これ先ほどのモード図、とかでもお示しまして江藤一井モードにボード綺麗に出ているということと、あとは計測の幹事としてバツとした山県で、          |
| 1:14:52 | パワーがあるようなものが、全体事例で2とっております。これよりも長周期側、深度、低振動数側にあるやつは、これは周辺環境周辺、              |
| 1:15:05 | のノイズを拾ったものというふうに考えております。それでこういう尖ったピークが出ていると思います。で、あとはこの試験を行いましたのが、          |
| 1:15:19 | 埋め立て地盤にある工業地域の一角で行いましたので、そういった環境振動をとらえたというふうに考えております。以上です。                  |
| 1:15:33 | 規制庁植木ですはい。今の説明で、よくわかりました。ちょっと   |
| 1:15:41 | 文書のところに少し説明されたようなことを、ちょっと不補足的に書いていただきたいのとあと、モード図もですね、ちょっとこれ、                |
| 1:15:52 | 測定の結果からとかいうのが、  |
| 1:15:56 | わかるようにとか  |
| 1:15:59 | 農道についても新規、心臓数、  |
| 1:16:04 | ある振動数、  |
| 1:16:07 | これちょっとよくわかんないんですけど、ちょっとその辺もあわせて、少し、   |
| 1:16:11 | 説明を書く。  |
| 1:16:13 | 重視していただきたいんですが、よろしいでしょうか。   |
| 1:16:18 | はい。中国電力のコメント理解いたしました。文章、先ほどの固有振動数測定結果のをどういうふうに我々が見ているかというようなことを追求するのと、      |
| 1:16:32 | あと測定結果の方に、  |
| 1:16:35 | 他則点で観測したのから削除したっていうようなことを、  |
| 1:16:41 | それぞれのものに対する振動数表記を追求する、その3点、実施したいと思っております。以上です。                              |
| 1:16:49 | 規制庁の池さんは、よろしく申し上げます。  |
| 1:16:53 | 79 ページ。   |
| 1:16:57 | すけど、  |
| 1:17:02 | ローン、ちょっとスキーム  |
| 1:17:04 | それ。   |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:17:12 | 77 ページ。   |
| 1:17:17 | うん。   |
| 1:17:18 | 一番下の行に目標をとという言葉が出てきて、                                       |
| 1:17:24 | スペクトロン 5 まじ。  |
| 1:17:28 | なあ。   |
| 1:17:29 | 判例があるんですけど、この目標。  |
| 1:17:33 | 落とすベッドとか目標と、加速度。  |
| 1:17:39 | どう作って、  |
| 1:17:40 | これって、   |
| 1:17:42 | どっかで定義されているんでしょうか。先ほどの設計の古藤スペクトルのことを言ってるのかなと。               |
| 1:17:52 | とは思ったんですけど。   |
| 1:17:57 | 中国電力のコウゲです。   |
| 1:17:59 | 申し訳ございませんでした  |
| 1:18:01 | 入力のは考え方のところでありますとか、ここを、                                     |
| 1:18:07 | 77 ページ、79 ページから、  |
| 1:18:10 | が、さっきの  |
| 1:18:13 | 設計用応答スペクトルが、重ねがいておりません。できてませんでしたので、ご理解がなかなか難しくなりました。        |
| 1:18:24 | と感じております。すべてに書き込む。  |
| 1:18:29 | というよりは先ほど作成した。  |
| 1:18:33 | 入力をは定義した。   |
| 1:18:36 | 70 代の 60、   |
| 1:18:39 | 67 ページあたりに、   |
| 1:18:44 | そうですね、設計を床応答をすべく、ここで緑色で書いた設計用床応答スペクトルというのは、実は               |
| 1:18:53 | 申し訳ありませんこれ衛藤。   |
| 1:18:55 | 設計用 1 設計用に、それとは異なるもので、それとその他の社内設計的なものを包絡したスペクトルになっておりましたので、 |
| 1:19:07 | そういったところも含めてですね、誤解のないように、                                   |
| 1:19:12 | トータルで見直していきたいと思います。以上です。                                    |
| 1:19:16 | 規制庁植木です。はい、わかりました。よろしくお願ひします。                               |
| 1:19:21 | うん。   |
| 1:19:22 | あと 107 ページですけど、   |
| 1:19:30 | この括弧 2、   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:19:34 | 記載の 2 行目以降で、なお試験体の固有振動数が高い場合は、  |
| 1:19:40 | 入力主要な振動成分の範囲、黙秘固有振動数がないことを確認すると、ちょっと比木さんの意味がちょっとよくわからなかったんですが教えてください。 |
| 1:20:08 | 少々お待ちください。  |
| 1:20:11 | はい。   |
| 1:20:52 | お待たせしました中国電力のクラマスです。はい今野氏。  |
| 1:20:56 | こういう振動数が高い場合は入力派の主要な振動数成分の範囲にこういう振動数がないことを確認するところの記載なんですけども、          |
| 1:21:04 | はい。   |
| 1:21:05 | 確かに読み返してみてちょっと意味が不明確な記載になってしまっていると思いますので、廃記載については見直したいと思います。          |
| 1:21:15 | はい。   |
| 1:21:16 | ここで、  |
| 1:21:18 | 確認しておりますのは結局ははい。  |
| 1:21:20 | この式(2)の振動特性把握試験の中では、フーリエスペクトル一定の欄ダウンでもって、こういう振動数の確認を行っている。            |
| 1:21:31 | いうところでございますので、  |
| 1:21:33 | はい。ちょっと、  |
| 1:21:35 | そういったところを、はい。もう少し明快な記載に見直しを検討したいと思います。以上です。                           |
| 1:21:42 | 規制庁植木ですよろしく申し上げます。  |
| 1:21:45 | あと、同じページの(3)で入力レベル 1.0 倍っていうのは、                                       |
| 1:21:53 | 前の方で出てるSS。  |
| 1:21:58 | を包絡するような波。  |
| 1:22:02 | を設定した波の 1.0 倍っていうこと。  |
| 1:22:07 | ちょっと入力レベル 1.0 倍というのがちょっと唐突に、  |
| 1:22:11 | 出てきたんで。   |
| 1:22:12 | ちょっとそこは、  |
| 1:22:15 | 教えてください。  |
| 1:22:20 | 中国電力のクラマスです。  |
| 1:22:22 | はい。今回の試験は模擬地震は、を設定して、加振試験を行っておりまして、模擬地震は、                             |
| 1:22:29 | の応答スペクトルは、1 ページ前のはい 106 ページに、設計応答スペクトルとの比較の形でお示しをしております。              |
| 1:22:40 | この模擬地震は、の 1.0 倍、ないしは、加振台の性能加振限界。                                      |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:22:48 | を踏まえた $\alpha$ 倍、100、107 ページの一番下の行に、各方向での倍率を記載しておりますけども、この限界試験に相当する $\alpha$ 倍、                 |
| 1:22:59 | ということで模擬地震はを基準に1倍 $\alpha$ 倍ということで、試験を実施しております。   |
| 1:23:04 | はい。ですのでちょっとその辺りをもう少し言葉を補って排気債については見直したいと思います。以上です。  |
| 1:23:10 | 規制庁木津はい。理解しました。よろしくお願ひします。  |
| 1:23:17 | とあと124 ページなんですけど、   |
| 1:23:24 | 2 ポツで、  |
| 1:23:28 | 継続計画。   |
| 1:23:30 | クニシ試験結果っていうのが、  |
| 1:23:33 | あって、ここに、  |
| 1:23:39 | これ、違う。  |
| 1:23:42 | すいません。  |
| 1:23:44 | 3 ポツですね、振動特性試験結果。   |
| 1:23:49 | 今日、明確な共振っていうのは、各、   |
| 1:23:53 | されなかったという   |
| 1:23:55 | ことで、  |
| 1:23:58 | これって何だしけ試験の伝達関数っていうのか、床、小例を確認したときの、   |
| 1:24:07 | 結果はつけていただきたいんですけど、  |
| 1:24:21 | あ、はい、中国電力のクラマスです。   |
| 1:24:24 | はい今の3ポツ振動特性把握試験結果のところは、お示しするとすれば植木さんおっしゃられた通り、伝達関数のような形でお示しすることになるかなと思います。ちょっと今はイソノあたりが定量的にこのす。 |
| 1:24:39 | 資料の中でお示しできておりませんでしたので、はいちょっとデータを確認して、資料への追加させていただければと思います。以上です。                                 |
| 1:24:47 | 規制庁衛藤ですはいよろしくお願ひします私からは以上です。  |
| 1:24:57 | 規制庁の吉崎です。今のちょっと関連、先ほどアルファ米のところ、   |
| 1:25:02 | 少し関連してて聞こうと思って、先ほど説明があったんですけども、補足の129ページの、  |
| 1:25:11 | 健全性確認結果の表の中の気密試験の中でも、   |
| 1:25:16 | 1.0%に至る幅やあって、   |
| 1:25:19 | この $\alpha$ 倍は先ほどの振動台の限界、   |
| 1:25:24 | のこと指しているということでよろしかったですか。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |   |
|---------|---|
| 1:25:31 | 中国電力のクラマスです。はい。ご認識の通り、この加振倍率の 1.0 倍 $\alpha$ 倍というのが先ほどの加振条件模擬地震は 1 倍、 $\alpha$ 倍した入力で試験を行っているということに対応しております。以上です。 |
| 1:25:46 | 規制庁の井関です。そうであれば少しこの表の、※で振って $\alpha$ 倍の、先ほどの  |
| 1:25:53 | 同じ説明をちょっと、  |
| 1:25:56 | 記載というか、補足していただきたいんですけども、よろしいでしょうか。  |
| 1:26:06 | 中部電力の中島です。了解いたしました $\alpha$ 倍の箇所に、注記を飛ばして、それぞれの倍数、XY方向、XYZ方向の回数を記載しようと思います。以上です。                                  |
| 1:26:19 | 規制庁井関です。お願いします。あとそれとこの下の写真なんですけど、   |
| 1:26:25 | シール方法の概要で、  |
| 1:26:29 | もう少し拡大図が見たいなと思って、   |
| 1:26:33 | 少し、   |
| 1:26:34 | 何かおっけい図にしてあとシール材のところ、これ、上も下もあるんですね。   |
| 1:26:39 | 多分、数上盤ダンパー式だから、上と下もあると思うんでそういうところも少し見えるような形で、表現というか、  |
| 1:26:53 | 検討いただきたいんですけども、よろしいでしょうか。   |
| 1:26:58 | 中部電力の中島です。了解しました  |
| 1:27:01 | シールドについては先ほど言われた通りのご認識の通りでしてダンパの周辺縁に、羽根の縁に沿うような形で、全周にわたって、  |
| 1:27:11 | つけて設置されていおります。ずっと今言われた通りでちょっと、  |
| 1:27:16 | 今のこの現状写真のみではちょっとわかりづらいということでしたのでちょっとその辺りはわかるように、上限を検討いたし、   |
| 1:27:22 | 以上です。   |
| 1:27:25 | 規制庁の井関です。2 年前と後 3 年南東のシールが同じシール材を使っていて、なんていうか、面積っていうかね。   |
| 1:27:35 | そのCLの面積が広がる、そういうイメージでよろしいですか。   |
| 1:27:49 | 中国電力の中嶋です。2 年ランパート 3 連ダンパに関しても今現状、該当のページ、ステージで、   |
| 1:27:57 | 現状見てもらってる 129 ページの図 5-1 の写真を示してますけども、このダンパが二つついてるか、三井てるか、駆動部に対して二つか三つかという。  |
| 1:28:08 | 違いましてダンパ自体に、  |
| 1:28:11 | よなんていうんすか、2 年と 3 年でそのダンパー自体が変更変わる、仕様が変わっているというものでございます。   |
| 1:28:17 | 以上です。   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:28:22 | 規制庁の井関です。了解しました。それと次のページの黄色ハッチングのところで、   |
| 1:28:29 | 130 ページの下のところ、   |
| 1:28:32 | 漏えい量が大きくなっても、SGTS計画、   |
| 1:28:40 | 4004 社Bパワーで、   |
| 1:28:43 | いけば、   |
| 1:28:45 | 聞けますということなんですけど。   |
| 1:28:47 | これは、SGTSのファンの 2 議題というか、  |
| 1:28:51 | ということでしょうか。  |
| 1:28:56 | 中部電力の中嶋です現状示します非常用ガス処理系低角 4100 は、比嘉処理系の排風機の 1 台当たり、                                |
| 1:29:05 | の容量になります。  |
| 1:29:07 | 以上です。  |
| 1:29:26 | 規制庁井関です。1 台当たりの定格が 4410%ということで、1、  |
| 1:29:33 | %台とですね、何かそこがわかるようにしていただきたいかったと。  |
| 1:29:37 | 確か、自動起動で 2 台起動して、1 台、  |
| 1:29:40 | 停止すると思ったんですけども、1 台当たりの   |
| 1:29:44 | 定額が 4400 であれば少し、   |
| 1:29:48 | 明確化していただきたいと思います。  |
| 1:29:52 | 中部電力の中嶋です。了解いたしました。  |
| 1:30:05 | 規制庁井関です。あと、ちょっと細かいんですけど補足の 34 ページ。   |
| 1:30:17 | ちょっと 34 ページ、ここでクリップ能荷重の  |
| 1:30:23 | 今、   |
| 1:30:24 | 開放荷重の 010204 課があるんですけど、ここ、これの数字は、  |
| 1:30:32 | 何か、④は書いてあって、   |
| 1:30:35 | ①と②が書いてないんですけど、同じように書くことは可能でしょうか。  |
| 1:30:49 | 中国電力の勝部です。   |
| 1:30:52 | 今ちょっとご指摘の、   |
| 1:30:55 | ところというのは四角で囲んだ中の、  |
| 1:30:59 | 話だと思っております。で、その①から④番までの数字っていうのは、それ以降で説明を   |
| 1:31:09 | 詳細の説明をしておりますので、その数字をこの四角い枠の中に同じように記載することは可能と考えておりますのでちょっと記載については、検討させていただきたいと思います。 |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:31:21 | 中国電力のコウゲです。先ほどのご指摘ですけれど、ここにある①については、その下、                                     |
| 1:31:30 | 能を(3)弾性設計用SDによる開放荷重 9101 ここに数字を書き込んでおります。抗力については(4)の②。                       |
| 1:31:44 | で、その摩擦力については、(5)、  |
| 1:31:48 | の摩擦力のところにそれぞれ数字は書いておりますけれど、この四角の中に、さっきの1ポツの四角の中に記入できないかというそういうご質問でしょうか。以上です。 |
| 1:32:01 | 規制庁西出です。その質問です   |
| 1:32:04 | したの数字を上を書いてもらうとすぐわかりやすいなと思って、  |
| 1:32:08 | 下のなんか順番通りじゃないから、少しわかりにくかったんで、上のこの四角に書いてもらえば、                                 |
| 1:32:14 | 入りやすいなと思って、すみません表現だけで申し訳ないですけど、  |
| 1:32:19 | そういう意味で、コメントしました。  |
| 1:32:23 | 中国電力のコウゲです。はい。承知いたしました。はい。沖さん検討してます。以上です。                                    |
| 1:32:47 | 木曾イワサキです。  |
| 1:32:48 | 服部さん、何かございますか。   |
| 1:32:56 | 規制庁服部です。補足説明資料の  |
| 1:33:03 | 42ページをお願いします。  |
| 1:33:07 | パネルの飛び出しに関する部分なのですが、42ページに、  |
| 1:33:14 | 力のバランスの絵が書いてあって、これからオペフロの回転と、並進、   |
| 1:33:24 | の運動方程式出てるんですが、これ見るとわかるように、シーター要するに変数の $\theta$ がコサインとかサインの中に入ってるんで、          |
| 1:33:34 | 明らかにこれ、2回の   |
| 1:33:38 | 非線形の方程式、微分方程式になってるんですね。それから、   |
| 1:33:42 | 両括弧3の閉止に関しても、  |
| 1:33:46 | シーターやっぱりコサインの中に入れて、これもだから、2回の点検の進藤秦式になってるんですが、にもかかわらず、これを逐次セキ分していくときに、       |
| 1:33:58 | 43ページの一番上の方で、回転と閉に関して、これ線形化しちゃってるんですが、ここは、                                   |
| 1:34:07 | の関係をちょっと説明お願いしたいんですが。  |
| 1:34:13 | 中国電力のコウゲです。  |
| 1:34:17 | 通す。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:34:18 | これ評価の方法としては、先行電力さんと全く同じ評価をしていると思っております。   |
| 1:34:28 | それで自然系の積分をしているんじゃないかということでございましたが、初期条件を仮定しての評価になっております。   |
| 1:34:40 | あと、シーターにつきましては、   |
| 1:34:46 | 限りなく小さい十分小さいところであるので、一定の時間内であったら、一定というふうに考えて計算をしているということで、                                      |
| 1:34:58 | 逐次非線形の解析を行っているわけではありません。以上です。   |
| 1:35:05 | 施設ハツリです。実はセンコーの女川でもこのブローアウトパネルの飛び出しの計算が一番初めにこの式で出てきて、   |
| 1:35:15 | 同じ質問をしたんですが、実はそのあと、当日は実験で確認しますって言って、この式が途中からなくなっちゃったんで、すり切りなっちゃったんですが、                          |
| 1:35:27 | 多分これって、一つ言葉が抜けて、 $\theta$ が微上だっていう前提のもとに、微分方程式を線形化して、   |
| 1:35:38 | それで出すから、逐次、 $\Delta Tt$ に関する式が成り立ってるってことなんですよ。だから、シーターが微少だっていうことをどっかで言ってやる必要があると思うんですがいかがでしょうか。 |
| 1:35:53 | 中国電力の郡です。ご指摘の通りです。市新宅がすごく小さいということで、この計算を行っております。女川さんの方で、最終的にはこれ取り下げ。                            |
| 1:36:06 | あと、なくしたというようなことはすいません追跡ができておりませんので申し訳ありませんでした。なのでここについては、課長補佐、柏崎さんあたりまでと同じような、                  |
| 1:36:18 | 評価を記載しておりました。で、これを残すかどうかというところも含めてもう一度、女川さんの方と、   |
| 1:36:30 | どうも確認しながらですね、確認、やりたいと思います。実際としてはこれ開放試験の方を行っておりますので、   |
| 1:36:41 | それで確認できているという面もございます。はい。そういったところも含めてこの資料を、保障の要否も含めて検討したいと思います。また、何残すということになりましたら、               |
| 1:36:56 | 先ほどの下が微少なのでというようなところで指向性の繋がりをもう少し補助するようにしたいと思います。以上です。  |
| 1:37:07 | 施設ハツリです。そんなに考えてない、考えなくてもいいと思うんですが、要するに3シーターがイコール微少なんでシーターに変わります。コサインシーターが微少シーターが微少なんで、          |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:37:19 | 1 に変わりますって、線形の微分方程式に書き換えてやると、そのあとがすべてうまく整合する形で出てくると思うので、                    |
| 1:37:30 | 多分す。  |
| 1:37:31 | 増井多賀微小ですってということさえ、  |
| 1:37:34 | 記載してあればそれで十分なんだと思います。   |
| 1:37:39 | いかがでしょうか。   |
| 1:37:40 | 中国電力のコウゲ、ありがとうございました。はい。よくわかりました。そのように対応したいと思います。以上です。                      |
| 1:37:48 | はい。規制庁八田です。私から以上です。   |
| 1:38:09 | 規制庁岩崎です。すみませんちょっと   |
| 1:38:13 | 1 回行ったところと同じところで申し訳ないですがもう 44 ページ設置しない話なんすけどこれって                            |
| 1:38:21 | いや、屋根スラブ。   |
| 1:38:25 | 新井田だけ言っているんですかさあごめんなさい。要するにその、  |
| 1:38:29 | この屋外の   |
| 1:38:31 | 鉄骨架台とかにも何か使わないよとかってというのは、特に言わなくてもいいですか。本屋屋根スラブだけ接触しませんっていうだけ言っとけば、          |
| 1:38:40 | ここってよろしいんです。  |
| 1:38:47 | 中国電力の勝部です。今ご指摘いただいた 44 ページの件なんですけども、今屋根スラブに当たらないようにというところはですね、説明の、          |
| 1:38:59 | 半分以降、マターからのところで記載しております、これ外側に設けております鉄骨架台、                                   |
| 1:39:07 | 等への接触については、だから、上の方の   |
| 1:39:12 | 説明書きです、一応接触しない長さに、チェーンを設定するということを記載してございます。以上になります。                         |
| 1:39:23 | 規制庁イワサキtheごめんなさいちょっと、こっちを書いてありましてすみませんちょっと黄色の方にちょっと明記しました。すみません。ありがとうございます。 |
| 1:41:15 | はい。規制庁岩崎です。   |
| 1:41:19 | こちらからは、の質問は以上になりますが後は、上成長ウエキですいません。   |
| 1:41:28 | ウエキですけど、どうぞ。  |
| 1:41:31 | すみませんちょっと 3 点ほど言い忘れたことがあったので、記載に関するものなんですけど、                                |
| 1:41:39 | 同じ補足説のですね、まず、   |
| 1:41:45 | 77 ページ。   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:41:50 | お願いします。  |
| 1:41:53 | これの表の 4-2 で  |
| 1:41:58 | 耐震性の確認結果ってということで   |
| 1:42:02 | 算定値とか測定値とか判定値っていうのがあって、  |
| 1:42:07 | ちょっと上の文章と合わせて読むと、わかるんですけど、   |
| 1:42:16 | もうちょっと、特にですね算定値と測定値っていうのを、もう少し中学かこの表の中に少しわかるように、                               |
| 1:42:25 | 書くとか、ちょっとしてもらえると、この表を見たときに何の評価ってのが表だけでわかるので、                                   |
| 1:42:37 | 地域の検討をお願いできないでしょうか。  |
| 1:42:51 | 中国電力のコウゲです。  |
| 1:42:55 | 保守的は、上の文章。   |
| 1:43:01 | では、その算定時という言葉が、  |
| 1:43:06 | そもそもなくて、   |
| 1:43:07 | 上の文章のどの部分を言っているの。  |
| 1:43:12 | がわからない。  |
| 1:43:14 | 測定値についても測定。  |
| 1:43:16 | 1 というそのものの言葉がなくてその関連性が見えにくい。   |
| 1:43:24 | というような、そういうご趣旨で、   |
| 1:43:27 | この 3.1 測定値判定値等に注記書きをして、上の文章等のリンクを、目、   |
| 1:43:38 | 悪化するように、そういう   |
| 1:43:42 | コメントでしたでしょうか。ちょっとか趣旨確認、規制庁平気です。はい。その通りです多分他のところもですねこの点の表が出てきて、今回ちょっとブロードパネルって、 |
| 1:43:55 | 開放するとかしないとかあと、地震荷重はどうとかってその間、大小関係でいろいろ安定をしてるんですけど、なかなかそれが、                     |
| 1:44:04 | すぐにこの表だけ見たときに、何をやってるのかわからないっていうのがちょっと結構あって、先行機でも、この手の表には少し、                    |
| 1:44:16 | 説明加えてくれっていうようなことで最終版では少し   |
| 1:44:23 | 今日、  |
| 1:44:24 | 表が変わってると思うんで、少し追記を検討していただけるとありがたいんですけど、他のところも含めてなんですけれども、                      |
| 1:44:34 | 中国電力のコウゲです。はい。承知いたしました。  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:44:38 | そうですね。女川さんの最終版の確認がもう少しできてなかったところもあるか<br>と思いますので、そういったところも含めて確認いたしまして、はい。ご指摘<br>の、 |
| 1:44:48 | ところが、対応したいと思います。以上です。   |
| 1:44:51 | 規制庁池さん、よろしくお願いしますちょっと本質的な話じゃなくて申し訳ない  |
| 1:44:57 | ネットワークです。これの記載だけの、  |
| 1:45:01 | ですけど  |
| 1:45:02 | 103 ページ。  |
| 1:45:08 | なんですけど、これ、試験体の外概念図があるんですけど、これもちょっと寸<br>法ですねちょっと入れていただく。                           |
| 1:45:17 | たいんですけど。  |
| 1:45:27 | 中国電力の中嶋です。ちなみに寸法としてはその装置、えっとですね、基本的<br>に入れるところは入れていく。                             |
| 1:45:37 | ことで検討す。   |
| 1:45:39 | しようとは思っていますけども、   |
| 1:45:42 | 必要な数量だけ、本当に外径だけで、どの程度の規模の都市装置なのかって<br>のが、わかる。縦横高さとかそもそもそれ、そういう。                   |
| 1:45:55 | 話なんですけど。  |
| 1:45:59 | 聴カナカシマで了解しました先方、追記検討いたします。以上です。   |
| 1:46:03 | 規制庁植木ですはい。よろしくお願いします。   |
| 1:46:07 | ベタッと財布。   |
| 1:46:11 | 124 ページをお願いします。   |
| 1:46:34 | すいません。  |
| 1:46:37 | これ、先ほどもちょっと言ったんですけど   |
| 1:46:42 | 4、4 歩IIのを、  |
| 1:46:47 | 落とすイッチャンちょっと前の方が、   |
| 1:46:51 | どうする。   |
| 1:47:20 | 失礼しました。   |
| 1:47:23 | ちょっと見落としてるかもしれないんですけど   |
| 1:47:27 | 124 ページこれ、試験結果の方で   |
| 1:47:33 | と設計を進藤市とかスズキをウォータースプレッドの 1 点記載があって、   |
| 1:47:41 | これ、   |
| 1:47:43 | あれ、これは 1、   |
| 1:47:47 | 建屋のどの位置とかっていうのは、前の方に出ていたんです。  |
| 1:47:55 | レベル。  |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:48:06 | 中国電力のクラマスです。補足説明資料の 105 ページをご覧くださいと思います。  |
| 1:48:19 | はい。こちら 105 ページの 4. に加振派のところで、Webから何行かのところでは井関横尾とスペクト 1 を包絡する模擬人は、萩尾観の後に箇条書きで、         |
| 1:48:31 | はい。原子炉建物、家 63.5 メーターに基づき設定していると、いうことを記載してございます。以上です。                                  |
| 1:48:40 | 規制庁ウエキはいわかりました。ちょっと良としてました。すいません。以上です。  |
| 1:48:56 | 規制庁イワサキです。よろしいですね。  |
| 1:49:03 | はい。   |
| 1:49:04 | それで、こちらからの質問は以上になります。中部電力の方から何かございますか。  |
| 1:49:15 | 中国電力のコウゲです。   |
| 1:49:17 | 先ほど植木さんの方から、  |
| 1:49:21 | 非常勤配管室フロアパネルの加振用のイにターゲットとしている床応答スペクトルが、設計の何であるかというご質問がありましたけど、                        |
| 1:49:31 | 設計を、床応答スペクトルの位置でございました。はい。その旨をご回答いたします。以上です。  |
| 1:49:40 | ちょうどいいですはい。了解しました。ありがとうございます。   |
| 1:49:49 | はい、ありがとうございます。それではそういった   |
| 1:49:55 | 本日の指摘事項の確認に移りたいと思いますので。   |
| 1:50:00 | 準備よろしいですか。  |
| 1:50:16 | はい。   |
| 1:50:29 | 上部電力の中嶋です。画面共有しましたが、確認できているでしょうか。   |
| 1:50:35 | 規制庁イワサキでこちらは見えております衛藤。  |
| 1:50:38 | 在宅の方、いかがですか。  |
| 1:50:45 | アプリで見えています。   |
| 1:50:50 | ありがとうございます。植木さん見えていますか。   |
| 1:50:55 | はい。宮島すいません。   |
| 1:51:10 | はい、じゃあ確認お願いします。   |
| 1:51:15 | 中部電力の中嶋です。それではNo. 1 からですが比較の 18 ページ、水切り板を設置していることによる相違について、シール材との関係性を踏まえ、相違理由を拡充すること。 |
| 1:51:26 | No.2 は補足の 44 ページ。   |
| 1:51:30 | で、設置について表現が適切かを確認して規制顧問を検討すること。   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|         |  |
|---------|--|
| 1:51:35 | 続いてナンバー3。  |
| 1:51:37 | 補足の 143 ページです。加振試験方法について、30 ヶ所を選定した理由を拡充すること。            |
| 1:51:45 | 続いて 4 ページ、ナンバー4 ですが、ちょっとこれも補足ですけども、応答軸が明確、               |
| 1:51:52 | 剛構造である旨を試験結果から確認したことがわかるように記載を検討すること。                    |
| 1:51:58 | 続いてナンバー5。  |
| 1:51:59 | 比較の 39 ページ。  |
| 1:52:02 | 表 7-4 の設計用時新設計用地震動 1 の引用元の記載を検討すること。                     |
| 1:52:10 | 池難波 6 比較の 43 ページ。  |
| 1:52:13 | 備考欄の内容、  |
| 1:52:15 | 表 7-8 の注釈として記載を検討すること。                                   |
| 1:52:20 | 続いて、No.7 の補足。  |
| 1:52:23 | 63 ページですが、MS&リースフロアートパネルの加振試験について、                       |
| 1:52:28 | 和久田家の、   |
| 1:52:30 | 取り付け方等、実機相当で実施している旨を学習すること。                              |
| 1:52:35 | 続いてナンバー8、補足の 65 ページ、ちょっと 19 途中も同じページなので続けて説明しますが、        |
| 1:52:42 | 河川試験が 3 方向同時試験であることがわかるように記載を拡充すること。                     |
| 1:52:47 | そう適用している床応答スペクトルがわかるよう記載を検討すること。                         |
| 1:52:51 | あと減衰定数の設定根拠について記載を拡充すること。                                |
| 1:52:56 | 続いてナンバー11、補足の 67 ページ。                                    |
| 1:52:59 | 減衰定数の各スペック現地鉄道を各スペクトル図に記載するよう検討すること。                     |
| 1:53:06 | それから 12 の補足の 70 ページ。                                     |
| 1:53:09 | 保有振動数測定結果と振動モード図の関係を踏まえ、                                 |
| 1:53:14 | 公有地確認結果の説明を拡充すること。                                       |
| 1:53:18 | 続いてナンバー13、補足の 77 ページ。                                    |
| 1:53:21 | S、A設計をビューフォートスペクトルについて、説明の追加を検討すること。                     |
| 1:53:27 | 続いてナンバー14。   |
| 1:53:29 | 補足の 107 ページ。   |
| 1:53:31 | No.15 もちょっと続けて同じページなんで説明しますが、(2)のなお書きについて、記載の適正化を検討すること。 |
| 1:53:38 | (3)の入力レベルの説明を拡充すること。                                     |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |  |
|---------|--|
| 1:53:42 | 続いてナンバー16。   |
| 1:53:44 | 補足の 124 ページ。   |
| 1:53:46 | 振動特性把握試験の結果について、試験結果を用いて記載を拡充する。                                       |
| 1:53:53 | 続いてナンバー17 の補足。   |
| 1:53:55 | 529 ページですかALPHA場合の説明。  |
| 1:53:59 | ある場合の倍率の説明の注釈追記を検討すること。  |
| 1:54:04 | また、図 5-1 のシール材の説明について、拡大図等を用いて説明を拡充すること。                               |
| 1:54:10 | については 18 の補足の 130 ページ。   |
| 1:54:13 | 非常用処理系の定格容量が 1 台当たりの容量であることがわかるよう記載を検討すること。                            |
| 1:54:19 | 続いて 100 ナンバー19 の補足の 34 ページですが、1 ポツの文章の枠内。                              |
| 1:54:27 | 2、ファックス内の  |
| 1:54:29 | 記載することを検討すること。   |
| 1:54:31 | 続いてナンバー20 補足の 42 ページですと、運動方程式のシーターについて補足して説明すること。                      |
| 1:54:40 | 続いて、No.21 の補足の 77 ページ、表 4-2 の 3.1 及び測定値について、前段の文章とひもづくように説明の拡充を検討すること。 |
| 1:54:51 | 最後は、No.22 で補足の 103 ページですが、図 3-1 以外に、寸法の追記を検討すること。                      |
| 1:54:59 | 以上です。過不足あれば、よろしくお願いします。  |
| 1:55:22 | 規制庁植木です。すいません私が言ったやつって結構記載の適正化が多いんですけどそ、それについては、                       |
| 1:55:32 | どうするんでしたっけ、ちょっと。   |
| 1:55:34 | 機電耐震の方とちょっとやり方が違うかもしれないので教えてください。                                      |
| 1:55:46 | 清杉です具体コメント等を言ってもらえれば   |
| 1:55:54 | そうですね主さあ、他のコメントの重さによりけりだと思うんですけどウエキさんの的に                               |
| 1:56:03 | 中国電力の方で、適正化をして、適正化をそっちでして、して、してもらえばいいっていうものであれば、                       |
| 1:56:13 | あなたはわざわざ残さなくてもっていうことだと思うんで、  |
| 1:56:17 | そういうのがあれば、あ、はい、はい、わかりましたそうすると一エート一。                                    |
| 1:56:27 | 4 番。   |
| 1:56:30 | これから油圧って適正化だと思うんで、4 番と、  |
| 1:56:37 | ちょっと 5 番ですね。   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |                            |
|---------|----------------------------|
| 1:56:39 | 不安。                        |
| 1:56:41 | 6番、                        |
| 1:56:48 | うん。                        |
| 1:56:51 | 6番もそうです。                   |
| 1:56:56 | 儘田沖                        |
| 1:57:01 | へと8分、8番。                   |
| 1:57:08 | 9番。                        |
| 1:57:13 | 9番。                        |
| 1:57:18 | 11、                        |
| 1:57:31 | 12億。                       |
| 1:57:37 | 13、                        |
| 1:57:40 | 14、                        |
| 1:57:47 | 10行。                       |
| 1:57:52 | 16                         |
| 1:57:57 | これ、ちょっと私の分だけ先に言うと、図 2122。  |
| 1:58:04 | どうでしょうか。です。                |
| 1:58:10 | それと阿藤、ちょっと上に戻って、           |
| 1:58:20 | 藤押田です。3番っていうのは、これどうしますか。   |
| 1:58:26 | ちょっと。                      |
| 1:58:27 | なかったこと。                    |
| 1:58:29 | 市、                         |
| 1:58:32 | したいんですけど、                  |
| 1:58:39 | 中国電力の方で自主的に説明拡充するとかっていう、   |
| 1:58:45 | ことかなと思うので、                 |
| 1:58:47 | 1としてはちょっと、                 |
| 1:58:48 | 売って、                       |
| 1:58:50 | いただきたいんです。                 |
| 1:58:58 | 規制庁イワサキのさ、はい。別に            |
| 1:59:03 | あれですけど、                    |
| 1:59:05 | は、私は一応調べて残しても大丈夫だと思ってますけど。 |
| 1:59:12 | お任せします                     |
| 1:59:28 | 瀬田氏の分は、以上です。               |
| 1:59:31 | 服部ですけど、よろしいですか。はいどうぞ。      |
| 1:59:35 | 20番ですけど、もうすでにこれ解決済みなので、    |
| 1:59:41 | 適切に対応してもらえばいいです。はい。        |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|         |   |
|---------|---|
| 1:59:46 | わかりました。   |
| 1:59:48 | はい。以上です。  |
| 1:59:57 | 規制庁岩崎磯真麻コメント3番は先行との差異もあるので意見を残しておくような形で、            |
| 2:00:06 | お願いします。   |
| 2:00:08 | そのあと今言ったところに関しては中国電力の方で適切に資料に反映していただければよろしいかなと思います。 |
| 2:00:17 | よろしいですかね。   |
| 2:00:19 | はい。それではこちらからは特にございませんが、中国電力から何かありますか。               |
| 2:00:29 | 中部電力中嶋です。こちらからも特にございません。                            |
| 2:00:37 | はい。きちっとイワサキさ。それでは本日のヒアリングを終了したいと思います。               |
| 2:00:43 | ありがとうございました。  |
| 2:00:45 | ありがとうございます。ありがとうございました。                             |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。